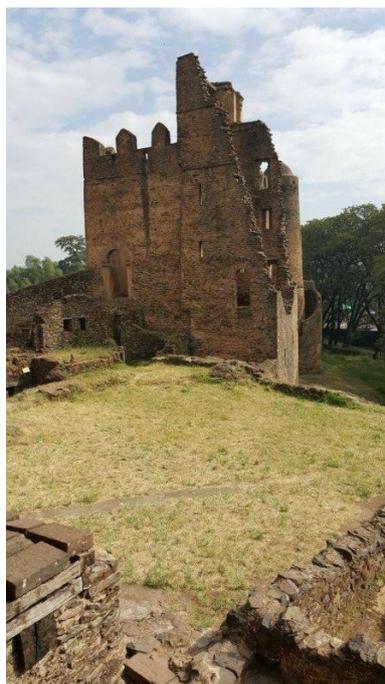


水源禅師法話集 109

(2019年4月29日 山梨合宿3日目)

2019年6月28日

一乗禅の会



ゴンドール・エチオピア

水源禪師法話

アニッチャ、ドウッカ、アナタのダンマ、内に外に

身体と心、ナーマルーパ、全部、私のこの身体、心と身体一体。

【参加者】

自然にやっていますけれど、どういう意味があるのかな？と思っていたのですが、初めて聞きました。

【水源師】

初めて？

【参加者】

法話で言われていたかもしれないですけど、あまり知られていない。

【水源師】

ああ、そう。キリスト教の人もよくこれしますよ。マリア様を呼ぶこの私で。密教の場合はこうするのですね。アーロードビエ仏、お釈迦様もするのだけど、これはね、「アニチャ、ドウッカ、アナタのダンマ、外に内に」非常にこれは究極の宇宙の真理ですね。

【参加者】

うしろ、そうですね？

【水源師】

あの場合はちょっと違う。こういう段までくっつけています。印は仏によって、ちょっと変えますけど、キャラクターがありますけれど。過去七仏、ビパシ仏、シキ仏、ビシャフ仏、カクサンダー仏、コーナガマ仏、カシャパ仏、ゴータマ仏。で、NO.8の弥勒ブッダがお出でになられますけれど、過去七仏はまったく同じ形です。スリランカでは。行きました？そのお寺？

一つだけ弥勒菩薩様はまだ修行しているので、形を変えているけれど、過去七仏は同じ形です。現行第一仏のカクサンダーブッダ＝阿弥陀様が、丁度真ん中に入ります。だから、チベット仏教では必ず七つのコップを置きます。その真ん中がカクサンダーブッダ又は阿弥陀様。チベット仏教でも、阿弥陀様が非

常に尊い仏になって。というのは、チベットとアフガニスタンは直結しているわけですね。クシャン帝国は世界に誇る大帝国で、全ての知識を持っていたから、その影響で、全てアフガニスタンから上がって来たわけです。アフガニスタンはインドですけど。北方インド。という事を、日本ではあまり知られていないけど、チベットの方は明快に知っておられて。

実はグル・リンポチェはアフガニスタンから来られました。で、蓮の花から生まれましたという事です。この世は奇跡の世の中で、私達の考えている現実には夢の中の夢なのです。それを現実だと、一切天倒して生きているから、永遠にこの中から抜けられない。地獄界もあるからね。だから、永遠と無限の時空で生きているわけです。

同じ日本語でも弘法大師の言葉が読めない状況になっている

絶対に抜けられないという梵天の網があるでしょう？インドラの網という。あの時空は一つの網じゃないのですよ。一つ、二つ…無量の網が重なっているから出る事は不可能です。

それをお釈迦様がスーッと抜け出る方法を教えたのが、最後にその秘訣を教えたのが、金剛般若波羅密多經。金剛というのはカブール、アフガニスタンの首都の事。そこから銅が発生したから。韓国の方の金剛山というのは銅の事、青銅の事。ダイヤモンドストラーと名前を付けています。固いという事。

サンスクリット語が標準語だったから、それは王様とか公用語で、今でもインドは六つかそこらの言葉があって、確か二百近い地方言語があるから、殆んど話す言葉は英語です。英語で。ミャンマーも奥地の人とヤンゴンの人は話せないから、英語で話します。という風に日本でも去年説明したけれど、最早、弘法大師様の言葉が読めない状況になっている。ちんぷんかんぷんになって。同じ日本語ですよ。

現代のお坊さんがそれを、「解った」と言っても、一切説明がないでしょう？聞いた事もない。「四句パンニヤを建て」とはサティパターナの事。達磨禪經でもサティパターナが必須科目になっているけど。それを教える方が誰もいない。という事は、全て空論。この日本でやっている事は。言葉のあやで。特に西洋仏教を真似て言うものだから、益々おかしくて。

西洋仏教はエリスさんという人が二千二百年前にギリシャから仏法の論法を習いに行ったわけです。で、今の三段論法とかギリシャ哲学はそこから出て、それをまた今度は、バチカンとかイギリスとかアメリカが上になっているから。もう、滅茶苦茶。滅茶苦茶、はっきり言って。哲学も滅茶苦茶。ソクラテスさんも字は読めない、書けない。ただオブザベーションで超真理を言っています。

狂った日本の防衛システム・戦争しないのが最高

だから、皆、もう頭狂っているけれど、それが正常だと言って国を動かすから。何回戦争しました？第二次世界大戦で日本を完全に破壊して、また戦争をしようとして。この前の F35 海に墜落させて、夜間空母離着陸やって。やる必要ないでしょう？それすら、全然発表なし。私は見たらすぐ分かった。陸から 150~200 km 離れて、そこに出雲が居て。出雲はあの空母は垂直離着陸でやるでしょう？突風で動くわけですよ、夜間で。そういう事をやる事ないわけですよ。やる事無いのにやると！超狂って！で、素晴らしいパイロットを殺す。莫大なお金を投げる。頭狂っているのじゃないの？国防の事も何も知らない。

今はね、ドローン潜水艦と言って、人はもう乗らない。全世界に自動的に行って、核戦争が起こったら自動的に浮き上がって、核爆弾ミサイル発射をやるわけです。核ミサイルも、一方通行じゃないわけ、北極から南極ぐるっと回ってアメリカ攻撃をやるわけ。アメリカもまたそれを持っている。

狂っているわけです。日本の防衛システムから何から。世界の常識。今、ズドーンズドーンとやっているでしょう？とんでもない。ドローンでポーンとやってしまうから。ミサイルで。ほとんど白兵戦はなし。大量虐殺。だから戦争しないのが最高。

お釈迦様の教えを完全に無視した日本の仏教界

だから、西洋でも神の掟は、You shall not kill=殺す事なかれ。Cannon 第一条。お釈迦さまも「殺しちやいけませんよ」と明快に言っているのに、私達は超狂っているから、いくらでも殺し。で、神様仏様？話にならないし、日本を守る守ると言っていて、今、戦争につっ込んでいるでしょう？私が何年前に預言しました？「このままだと戦争に突っ込むよ」と。その通りでしょう？

それだったら、日本の一般の国民が飲んで遊んで、もう忘れたと。それが南米です。どうせ死ぬのだから、飲んで遊んで楽しく暮らすと。だから、益々おかしくなっているけれど。

日本は、明治以前は、お坊さんは結婚しなかったのです。一代でお終い。結婚させてから、非常に狂ってしまった。無所得。何も無ければ憂い無しだから、教えられるでしょう？命も無いし。

ところが、私の物という、そういうお寺キンキンギラギラの御殿を持ったら、何代、子供、と。もうこれはおかしくなってしまう。お寺は六人の比丘が居たら、その人が権利を持つ。レジデンス比丘と言ってね、レジデンス。他の比丘

が来たら、全部明け渡して、自分はその間他に行きます。それが掟です。それが、今は自分の物。他のお坊さんが来ても。そうでしょう？お釈迦様の教え完全に無視。それで、仏教やっています。

それで、仏教哲学？仏教経典？話にならない。基本を忘れているから。何をやっているか全く分かっていない。

ニミッタは必須条件。ニミッタは。一時間くらい最低、一般の衆生が持てば、相当な所までやるけど、お坊さんは一時間半でもダメ。二時間~三時間持たなければ、法随観は通過しない。心随観も通過しなし、受随観もやらなければいけないし、カーヤヌパッサナーの身随観もやらなければいけない。四科目、サティパターナは必須条件。昔の方は全部やりました。それすらも、日本では教えないですからね。で、私が四念処やったら、後でインターネットでドドドドと。初めて聞くような事で。今、達磨多羅禅経はインターネットで買えるみたいですよ。これは私のやることじゃないですよ。日本に住んでいる法曹界の人がすることであって。全く勉強しないで、ただ思いつきでやっているだけでしょう？あれ読んで、これ読んで。それやらなければ、これは読めないわけですよ。特にカルパの問題は全然、皆さんに発表していない。カルパ=劫の問題、永遠、お終い。

ところが、ちゃんと数字があるわけです。お釈迦様ほど科学的な事は無いし、心の振動数もちゃんと分かっている。それは南伝の方でちゃんと出ているけれど、こっちの方は一切、そういう科学的な繋がりを言わないわけです。ほとんどの比丘のトップは、科学が分からない比丘は使い物にならないとはっきり言っている。もう、教えられないと。何も。このクラスは。ただ食べてベラベラベラベラ言っているだけで。

科学が分からなければ、仏教は教えられない・仏教はありとあらゆる総合体制

日本では、未だに科学とお釈迦様の事を言った人は見たことがないけれど、スリランカの方はちゃんと知っている。韓国の偉いお坊さんは「これからは科学が分からなければ、仏教は教えられない」と。仏教は科学以上の教えだから。だから、私が物理学から科学から言っているのは、この事です。

シビルエンジニア（土木工学）とか全て入って来ますからね。お坊さんは山に木が何本あるか全部分かるわけです。木の量とどのくらいのお金に成るかすぐに分かるわけ。木を育てる為に、川の流れとか全部分かって。その後の田んぼはどこに造れば良いとか。それで、インドネシアは広大な国を造ったけれど、今はイスラムに変わって、昔の偉大なる文明の見る影もなし。

余談になりましたけど、これだけ科学が発達しても勉強しないのだから。全

然。全く勉強しない。物理学とか宇宙工学とか。法華経は宇宙工学の相当なトップの事を解らなきゃ、法華経は読めないですよ。何を言っているのか。「ナンミョウホウレンゲキョウーナンミョウホウレンゲキョウ」それでお終い。

お釈迦様が「私の話聞かないで、この題目言いなさい」と言っていますか？2600年前に。広い精舎も何もいない。だから、目を覚まして欲しいですね。仏教というのはありとあらゆる事の総合体制だから。医学から理学、文学、全部総合体で解らなければならない。全部解ってこの社会でしょう？一つ外しても駄目。文学外しても駄目。工学外しても駄目。自然科学外しても駄目。

塵一つ、芥も間違えば、宇宙は出来ないわけです。無量大数という 10 の 68 乗でも、まだ小さいと。不仮説不仮説転、もう想像を絶するナンバー。それでもまだ無限に達する数字が出て来ない。無限。整数が無限になるという、現代の最高の数学者、アインシュタインでも出来ない。ここを仏教はスーッと行ってしまうから。この問題が存在することさえ知らない。数学者に聞いてごらん？もう、お手上げで逃げ出す課題。という事も仏教者は知らなければいけないのです。ここのポイントは。だから、安慧菩薩の経典をあなた達に見せたけれど。本当に、狂っているとしか思えない。何の為に仏教学をやっているのか。何の為に仏教講座か。基本を全く外して、文学者ではないのです。文学ではない。国家の存亡に関わる大変な事ですよ。



最高の軍師であり、武術の達人だったお釈迦様

お釈迦様はその時代、最強の軍師で、敵を攻めるマガダ国を一瞬にして止めて、平和条約を結んで、どっちも人を殺させなかった。鳩摩羅什様も最高の軍師で、唐の国を助けて、全ての戦略に勝った方ですよ。

ボディダルマ様もマーシャルアーツの最高。マーシャルアーツのトップはお釈迦様。この話知っている？

お釈迦様は一瞬にして人を眠らせて殺さない。触るだけでエネルギーを与えて眠らせます。道教の最高の技術を持って、ポッとさわたら、皆コロッと寝てしまう。殺す事も無い。誰もお釈迦様には敵わない。という話も知らない。

少林寺では、まず一生懸命マーシャルアーツをやらせます。その後、マスターになった者だけが瞑想できます。でなければ、使い物にならない。やるだけ無駄。厳しいですよ。外国は。韓国でも、まず作務をさせますね。働かせて、働かせて。心が出来上がった時に、初めて法を伝えます。中国でも一緒です。凄いお坊さんに出会ったけれど、まあ、お坊さんから嫌われて、糞溜でつかい所、「お前、ここ掃除して全部空にしろ」と言ったら、もう、飛び込んで綺麗にして、「お前だ」という事で。多分この方は、私より 10 歳程若い方でしたけど、最高峰の方だと思いますよ。ちょっと山奥に隠れて。弥勒菩薩の山で隠れています。弥勒菩薩の顔が山になっています。そういうの見た事無いでしょう？ちゃんとあります。山になって。十八阿羅漢に囲まれています。凄い行力を持っています。

そういう天才が出て来るのですよ。インドでも、中国でも。14 億居るから。日本にもいるのでしょけれど、徹底的に教育で潰してしまっているから、出て来ないわけです。六祖大師も字が読めない、書けない。でもこの人が未だに最高峰でしょう。

ボディダルマ、慧可、僧璨、道信、弘忍、慧能。ボディダルマ様が中国を去る時に、「桜の花の後に種が出来る」と。六代目の事を言って去って行きました。

全ては心。全ては心を如何に進化させるだけ。ここじゃないわけです。ここはね、スーパーコンピューターが過去にいっぱいあったわけです。核戦争やって、宇宙人同士が殺し合いをやって。今、つい最近、銀河が消滅したと。一瞬にして。科学的に在り得ない。戦争をやって、パッと消えてしまった。銀河ですよ、銀河。地球じゃない。銀河ですよ。

世界のトップが勉強をする瞑想、また人間が一番したくないのも瞑想

ここだけの話だけど、宇宙人がここ（地球）にいっぱい来ています。アメリカはちゃんと知っている。世界のトップ。で、何を一番勉強しているか分かります？瞑想。

瞑想。という、宇宙の花をお釈迦様が置いているけど、私達は夢の又夢で、永遠のサンサーラを出ることなくやっているわけね。いい加減にもう、気付いたらどうかと私は思っている。

私の友人に一生仕事をしないで悠然と生きて、家に住んで、ちゃんとやっています。働いた事無いそうです。世界中をクルクル周って。実例があります。仕事辞めろという事じゃないですよ(笑)。子供十人。子供がイタリアの子供、イスラエルの子供、あっちこっち訪ねて「お父さん」と(笑)。子供との関係は良いみたい。奥さんとの関係はダメで。

まあ、そういう風に、大阪で話したでしょう？解答がAかBしかないみたいな。えーっと。

【参加者】

トロッコの問題。

【水源師】

そう。あれはオックスフォード大学の理論かな。完全に頭やられて。その問題すら発生するのがおかしい。頭で作り上げた社会で、頭で皆を混乱させて、頭で。

人間が一番したくない事は、勉強はまだしも、一番したくない事は、本当の瞑想。本当の瞑想。上手く行くか行かないかは本人の心次第。本人の心次第で上手く行くか行かないかが決定します。それだけの事。心次第というのは、お釈迦様が「お前の心が曲がっているよ」と言ったら、もう怒るのだけれど、お釈迦様が「お前の指が曲がっているよ。どこそこにお医者さんがいるよ」と言ったら、千里の道も駆けて行く。ほとんど私達の心は曲がっているわけなのですよ。

曲がったからなかなか修行出来なくて、心がスッと行ったら、勉強しなくても、六祖大師様のように、お経を聞いただけで悟って、足が動かなくなって、弘忍大師様の所に走って駆け付けて行ったわけです。お母さんと彼は貧乏貧乏暮らし。大体偉いお坊さんは超貧乏だけど、苦勞によって凄く大成していますね。

書いた人が分かっているのに、それを読んでわかるの？

私みたいにボンボンはちょっと難しい。ただ先生のご加護によって。牛が嫌だ嫌だと言っても叩かれて、はいこっちと。そんな感じで。私でも出来ますから、まず間違っただけの考えを捨て去る事。どうせ分からないのだから、幾らやっても。本を読んだって書いている本人が分からないのだから。それ読んでいるのだから。書いた人間が分からない事を読んで、分かるの？(笑)

科学の原理も、教えられている原理と本当の原理は全然違うのです。本当の科学は私達が知っている科学の 100 年先をやっている。教えない。秘密で。だから、私達が信じている事は全て妄想。それだったら、じっと座っている方が。この心は宇宙の宝。阿耨多羅三藐三菩提が入って来る大変なものだから。後は何もいらぬ。何もいらぬ。

公然の秘密を日本で言えばキチガイになるから言えないけど、アメリカでは公然の秘密、今はこれ全部嘘。科学とかロケット全部嘘。もうそれ以上の超科学を全部持っています。一般の人には関係ない。知らせる必要がない。一瞬にして、この地球上の人が働かなくても食べられる状況だけど、わざとこうしています。無限のエネルギーもすぐ取り出せます。福島原発事故も一瞬にして治せる技術を持っているけれど、絶対に出さない。

だから、キセノン 124 の事を言ったけど、それ自体想像を絶するように。完全に手枷足枷、夜な夜な鉄のリヤカーに繋がれて、牛とロバに引かせるように、夜な夜なおかしな事をさせて、人間がそれに、一所懸命に付いてお世話すると。これが今のわたしたちの現状です。恐ろしい事でしょう。私が本当の事を言ったら。

で、死んで行くと。ほとんどが死んでしまう。今の日本の状態を言っているのです。

スリランカではね、満月と新月は非常に大切な日で。その間にウポサタ四回あります。その間の二回は心を清める日という事で。月の動きによって四回心を浄化するという。と言うのは、第二天のサッカー大王が来て見ているわけです。仏教を守っているか守っていないか。

だから、スリランカのもう一つの仏牙寺では、光を出して、まるで宇宙船が来たみたいなの、色んな光を出したり、天女が躍るような事が発生しています。特に、ミャンマーのシュワダゴンスレイというタワーではカクサンダー仏、コーナガマ仏、カシャパ仏、ゴータマ仏、四つの舍利があります。

という事は、科学では絶対に否定せざるを得ない。今の頭では。でも、ちゃんとあります。というのはもう、時空を超えてしまうわけです。一と無限の関係を完全に解明している文明があるわけです。それは仏教の奥義です。

でなければ私達は救われない。無限の中で生きて無限の中で死んで、無限の生命体を繰り返して、無限を幾ら割っても無限。という事が現実に発生するという事を安慧菩薩様がちゃんと書いている。整数から無限が発生するという事は未だに解らない事なのです。だから、宇宙人は、「ゼロポイントはあるけどゼロは無い」と。後は数字をクルクル回すだけで、奇跡的な事をやっていますけど。心はそれ以上のものであると。心のそれ以上は、如何に慈悲に到達するかという。



スリランカ

お経の裏にある壮大なストーリー

デバダッタが無量遠劫、お釈迦様を追い駆けていたけれど、最後はお釈迦様の慈悲に触れて、そこから「ブッダン～サラナン～ガッチャーミ」と。死の直前に涙を流しながら言ったわけです。「ダンマン～サラナン～ガッチャーミ＝私はこれから永遠にあなたの教えに従います」と。そして、「サンガン～サラナン～ガッチャーミ」涙を流しながら、生き途絶えました。という、簡単なお経には凄い話があるわけです。百千万億難遭遇。そりゃ、確か。その通り。

そして、この中国語の深い事は、「我今見聞得受持、願解如来真實義」これが「ナモータッサ」。「タッサ」はパーリ語、タサタはサンスクリット語。ここのタッサはもう、極限に近い、宇宙の真実の所。だから、何万年何百年、ウパニシャッドで森に入って修行されたか分からない。沢山の無量のヨギ達が。ブラーミン達。ただお釈迦様がナモータッサと言った後で、シャーリプトラ様とかアーナンダ様が拝んだという。大変な事なのです。こういう壮大なストーリーすら日本には伝わっていない。これはインドの文献から分かりました。

仏教とは本当に人間を生かす教えなのです。人間を苦から引き離して、永遠の平和＝ハピネスを与える教えなのです。

このままでは日本は滅亡してしまう

「幸福の科学」とかとんでもない話。そういう事が発生する事がおかしい。私の学友も東京大学のトップをやっていますよ。頭は良いけれど、心は普通の人間。やる事は普通の人間。ここ（頭）は良いよ。ただ、心と頭が一体化しているかと言えば、全く別の話。この前、子供が失踪して、大分のおじさんが、貧しくても、人の為に一生懸命仕事して、来て20分で発見した。三日三晩、放送して、2000人で捜索したけど見つからなかった。これが私達の現状です。頭の狂った私達の現状。裏山の200メートルの所に居るのに。これじゃあ、日本が滅亡しますよ。いつまでもこんな事していたら。滅亡したら、あなた方の年金無いですよ。どうします？

戦後ジャガイモを買うために、汽車で買い出しに行くわけです。汽車に乗って、貨物列車で皆。そういう事を皆しました、忘れてしまって。そこから落ちて死んだり、餓死で死んだり、娘を売りに出したり、里子に出したり、惨憺たるものだった。そういうものを一切忘れてしまって。この仏国。

何の為にどうするのですか？日本国。何の為に日本国？国民あつての日本国。国民第一。本当の意味で。それをドナルド・トランプさんが言って、それで皆気が付いて。もう累々と若い人達が捨てられているでしょう？教育は名ばかり

で、本当の教育を一つもしていない。無駄な教育ばかり。これで、病気にならないわけがない。病気になる第一原因は心。心がハッピーだったら、家が無くても裸足でも生きています。心が病んだら、どんな良い御殿に住んでも病気になります。非常に簡単な事。心豊かに子供達を育てれば、年を取った方達は安泰なわけです。

無理やり、夏の暑いときに、(熱中症で) 子供を殺す、何ともない。いじめで殺す。原因も知らない。そういう教育を止めて、一つの命でも助けたほうが良いのではないのですか？ どうせ勉強したって、はっきり言って本当の勉強出来ないのだから。ロボット勉強だけだからね。ロボット。如何にして仕事してロボットになる勉強だけさせているだけ。何の本当の勉強はなし。そういう教科も無いし、本も無いし、先生も居ないし。今の日本の現状では。

3000名の英雄を殺して、責任なし

何故あれだけアメリカが強いか分かりますか？ 実に簡単な事。CIAのトップとかネイビーシールズとか。特別な軍人は、心が良い者が居たら、山に放り込んで生きて帰って来たら、よろしいと。階級を上げて。山で何も無い。ウサギを捕まえて、皮剥いで食べたり。実際の事を勉強させる。無駄な事は一つもさせない。

その昔、「精神力、精神力」と言っ、ガダルカナル戦でどれだけの敗戦をしました？ 馬鹿な事をして。厚木か赤城か忘れたけど、JFケネディのボートで、魚雷積んで、一騎打ちをお互いにやったけど、夜ね、サーチライトでこう探すわけ。サーチライトを目掛けてボンとボートから発射。戦争の仕方も解らないのに、知った振りしてやっていたわけですね。

アメリカの場合は兵隊が居なかった、その時。世界の第十六番。飛行機を飛ぶのも模型で「こう、飛ぶんだよ」と。相当なパイロットが死んだみたい。行ってボンと落ちて。ところが、日本では四つの空母で、スターウォーズみたいに敵が絶対入れない24時間体制で守って、失敗して3000名の英雄を殺してしまった。責任なし。黙って。最高の若者達が全部死んでしまった。

デバダッタに弓を打たせ、最後に慈悲を与えたお釈迦様

お釈迦様は最高の軍人。マダカ国の大軍が来た時に、仲良くしていたゾウがいっぱいいる国からゾウを沢山借りて来て、ゾウの大群が来たから、一辺に、人間の兵隊が止まって。マガタ国が負けたわけです。小さいシャカ族に。小さいのです。カピラバストゥと言っ、小さい。その時に、敵の大將とお釈迦様

が一騎打ちをしようと。一騎打ちでも人が死ぬから、お釈迦様はこう言ったわけです。「あなたの国の最高の弓矢の矢手に、あなたの上に冠を置いてそれを撃ち落とさせてください。私は私の国の最高の弓矢の矢手に。お互いに立ちましょう」と。その最高の弓矢の矢手はデバダッタ。最高のチャンス。殺せば王様になるわけ。その時の最高の武術者がデバダッタ。誰でも知っている。一発間違えれば、間違える事が当然で。その時、デバダッタは撃ち落としたわけ冠を。当然、殺す事が出来たけど。当然殺す事が出来たのを外した事によって、最後の最後にお釈迦様に慈悲を受け取ったわけです。死ぬ時に。それが、ブッダ・サラナンガッチャーミと。大変なストーリーがあるわけです。

こういう事を外して、幾ら経典を読んでも、逆に毒を撒いてしまいますよ。という事で、この私が、マガタ語でパーリ語で唱えるのには理由があるのです。これは本当の話。死ぬ時にそうして死んで行った。

それで、この内容（金剛般若波羅蜜多經）も凄いんだけど、どうしたものかと考えて。噛み砕いてやるよりも、般若心経の方がまだ綺麗に述べているし。カナダに来た人にだけ、教えようかなと思った（笑）。大自然中でゆったりと（笑）。

【参加者】

え～。

【参加者】

でも、法話に出ますよ。

【参加者】

昨日も言いましたけれど、心々伝印の方が（笑）。

【水源師】

心々伝印、今、やったじゃない。お釈迦様の本当の話。心打たれたでしょう？これが無いのですよ。日本には。葬式とは関係無いの、仏教は。葬式とは！

お坊さんは葬式に出ない。まあ、頼まれたら、ちょっと出るけど。お寺に墓は無いの韓国には。中国にも無い。無いの。お寺は修行道場、それだけ。お寺に墓があれば、どの比丘比丘尼も行かない。「嫌だ。あそこに幽霊出るし」と。本当にもう嫌なのです。寄って来るからね。日本では本当の修行道場のお寺は全部潰れてしまっている。もう、やっていけない。これは国の大問題。

スリランカではお坊さんを生かす為に、ちゃんと仏教の教科を与えて、学校に教えに行くと、先生もパーリ語サンスクリット語で一生懸命教えて、お釈迦様の話だけでも伝えるから。だから、良かったでしょう？私も懂れています。

ミャンマーも凄いですよ。あの戦乱のカンボジアも良かった。タイも、バンコクも。まあ、そういう事で、ちょっと話長くなりましたけど。

今、こうしてお経の事。お経はただあるわけではないという事を、今お伝えしているわけです。壮大なストーリーなわけです。お釈迦様の話は。ほんの爪の垢ほども伝わっていない、日本には。空想で作りに上げて行くからね。だんだんと。文学的に。文学が仏教になってしまって。本当に人間を成長させる話が伝わっていない。じゃあ、そういう事で。一時間、瞑想しますか。



ミャンマー

時空を超えて説かれた金剛般若波羅蜜經

今日はいよいよ金剛般若波羅蜜多經の本題に入りますけど、これをちよつとずつ言った場合には整理が付かないと思うので、般若波羅蜜多心經と対比しながら、説明すれば少しは分かりやすいかなと思って。それにプラス四念処ですね。サティパターナの何処に入るのかという事も絡めて、私なりに解説したいと思います。私の解説を絶対的と思わないで、疑問があれば研鑽して勉強してみてください。

そして、この金剛般若波羅蜜多經が何故有名かと言えば、お釈迦様が涅槃に入る、紆余涅槃。紆余涅槃というのは、まだお釈迦様がここに存在されているけれども、肉体を持ちながらも、涅槃に行かれるという境地の事。

丁度、紆余涅槃に入る直前の時に、異空時間でこの事を、スボダナ＝須菩提様に教えを説いた。インドでは最高の行者だけが持つ行法であった異空時間という時空を創ってしまうわけですね。存在してしまうわけです。その時空時間というのは私達の地上とは切り離された、異空時間での教えです。

又、他の四人の比丘にも異空時間でサティパターナを明快に教えられたと思います。アビダンマの極意を。だから、私達の間から見たら、1分か2分か。その前に座られたと。まあ、5分か、そんなに長い時間ではないのですけど。その内容の時間は一念即無量という安慧菩薩様の解説のように、一瞬の中に無量の時間帯がありますと。実は時空というものは存在しないけれど、私達には存在している。この時空は、全て私達にとって光のスピードの時空ですから。1秒間に30万キロメートルの時空しか無いのですから、それ以上になると消えてしまいます。

光のスピードになれば、時間も消え去り、空間も消え去るという事です。ですから、ロケットの中で一年過ごせば、地球が消滅してしまう位の時間帯を過ごすとアインシュタインが言われたでしょう？

そういう風に物理学的にも、この時空の問題は明快に解決していない。アインシュタインが言ったブラックホールの存在を、今回明快に写真で確認したけども。そういう風に私達は、科学的な見地から言っても、まだ曙の所で、私達が毎日食べる味わいがあるでしょう。この味わいの秘密は全て宇宙の叡智を私達は食べているわけです。ただ、味わって出来たという化学反応ではなく、このDNA自体も無量の時間帯において、宇宙に設計図があるわけなのです。

全ての生命体は、私達人間が今出来たのではなく、ありとあらゆる所の設計図によって、人間みたいな形もあれば、昆虫類みたいな形もあるし、ありとあらゆる生命体があるけど、基本の内部臓器はほとんど一緒という事です。

そういう事で、お釈迦様が、全ての比丘比丘尼、偉い方々がクシナガラに集

まって、その時に、最後のお別れをする時に、最後の最後に渡したこのお経。

それで、達磨大師様が中国に心随観を置いて行かれて。その時に指したお経がこれで。六祖大師様がこれを聞いた瞬間に足が動かなくなって悟ったわけです。

私達の考えでは、想像を絶する世界に私達が居るわけです。だから今、お話ししたような事を言うわけです。

一切の生きとし生けるものに阿耨多羅三藐三菩提の心が存在する

そして、須菩提様がお釈迦様に恭しく頭を下げて「一体、私達はどのような風にしたら、阿耨多羅三藐三菩提心を得る事が出来るのでしょうか？」と。現代語で言えば、そうなります。その時に、お釈迦様は「よしよし。素晴らしい質問である。私が今、善行をする善男子善女人に教えを説きます。それに、菩薩、摩訶薩、良く私の言う事を聞いて下さい」と。そして、仏がこう言いました。「全ての菩薩、摩訶薩はこの心を獲得出来ます。一切の生きとし生けるものにこの心が存在します」と。

結局、何故アラハト様達が涅槃に入る事が、非常に重要かと言えば、その方の全ての体験、大地、サンガ、草木、一切が涅槃に入ります。ですから、こう言っています。一切衆生の類、卵から生まれる生命体、体から生まれる生命体、または陽炎のようにスチームみたいな所から生まれる生命体、こういう生命体あるのですと。本当に。この地球にも。

それから、昆虫が皮を剥いで新しい生命体になるとか、そして、無色界にも心が在って。私が説明したでしょう？欲界、色界はブラフマンの世界、無色界があります。無色界の世界は4つのサイクルに分かれています。一番長いサイクルの生命体は、この宇宙が64000回、発生、消滅、発生、消滅する時間帯です。

でも、一生は一生。犬の一生もこの生命体の感じる一生も感じ方は一緒です。長く生きたとか短く生きたとかは関係ないわけです。生きている間に何を獲得するかという事が最大の問題です。宇宙が64000回発生消滅発生消滅して、本当に何を得られるのか？と。

一匹のワンコちゃんが主人をよく救うのですね。火事になったとか、泥棒が入った時、キャンキャン騒いで、寝ていた主人が起こされて。という良い事をする生命体になりますね。

だから、お釈迦様は実に殺す事を嫌うわけです。全ての生命体は阿耨多羅三藐三菩提の可能性を持っているから。敵すら殺す事を嫌がるわけです。昨日ちよっとお話したでしょう、デバダッタに矢を打たせて。マダカ国の大王もその

家来に打たせたけども、その敵国の矢手が大王を殺すかもしれないから、手が震えてギブアップして。

で、その時に、掟として、ゴータマ仏陀が大王の首を落とさなければならぬわけですが。それが掟。でも、それも止めて和解した。平和条約を結びましょうと言った時に、シャカ族の家臣達が非常に怒り狂ったわけです。「なぜ、大将の首を獲って、大国を手に入れないのか！」と。

お釈迦様は、そうする因縁によって大きな問題を起こすし、一つの生命体を殺す事も嫌いなのです。というのは、全ての生命体に阿耨多羅三藐三菩提が宿するという事。マダカ国の大王は最後の最後までお釈迦様に帰依したわけです。その間、デバダッタに騙されて何回も殺そう殺そうとしたけど、最後には涙を流しながらお釈迦様に帰依したわけです。

(お釈迦様の) お父さんも相当心配してね、「この子はいつも瞑想して、笛ばかり吹いて、絶対に生き物は殺さない。これでは私の国はやられるのではないか？」と。「もう少し、男になって欲しい」と。そこで、プレジャーハウスという、女性と楽しく過ごす、そういうものを作ったわけですね。少しは男になって欲しいという事。初めてそこで、ゴータマ仏陀は女性を好きになるとか、そういう事を体験出来たわけですね。

その時に、最高の女性ですから。敵国の武士が遊女に惚れ込んで、ゴータマ仏陀を殺そうとしたわけです。でも、ゴータマ仏陀は最高のマーシャルアーツを持っているから、捕まえて「一体どうしたのか？」と。「実は、あなたのお相手の方が死ぬほど好きで、結婚がしたいのだ」と。そうしたら、その素晴らしい遊女に、「あなたはどう思うか？」「実はそうなのです」と。「よし。結婚させてあげましょう」と。

つまり、そこには、ジェラシーとかそういう事は無いわけです。本当にただ、人の為だけを思うから。

仏教は最下層の人間にも人権を与えている

そこで、デバダッタが他の遊女に、嫌がられているのに無理矢理にさせて、遊ばせて体を壊したわけですね。それをゴータマ仏陀が見て、2600年前に「遊女にも人権がある。この国では遊女が嫌とした相手とは受け取らなくて良い」と。

でも、全インドでは、しきたりとして、絶対服従なわけですね。スレイブとか奴隷とか。2600年前にすら、一番下層階級の人に人権を与えているのです。未だに私達は、文明が栄えて、空中を飛び周って、宇宙にも行けるのに、未だに、ヒューマン Trafficking と言ってね、戦乱の中で女子、子供達を連れ去つ

て、闇の世界に連れて行くでしょう。2600年経って、増々、機械文明を使って悪い事をしているわけです。

という事で、仏に会うという事は、これはこれは大変な栄光なわけです、宇宙で生きているという事。で、今、この宇宙で生きているという中で、こういうお話を絡めながら、話さなければね、ただの棒読みでやればね、頭痛くて、抹香臭くて、これが現実の話です。お釈迦様。人間にとっての仏教です。如何に進化させようか。

どこにも伝わらない、あの広大なエチオピア、十億二十億でも食べさせる事が出来る広大な豊かな土地でも、生老病死で、ほとんどの人が靴も無く電気も無く、家と言えばユーカリの木を植えたおかげで、丸太を壁にして、土を塗って、屋根は中国のトタン屋根を被せて。それまでは、その辺の藪の枝を。という風な状態なわけです。今現在。



エチオピアの大地

日本は純仏国

日本は、実は純仏国なわけです。純仏国。あなた方は全く知らない。純仏国といえば、勉強しなくても、仏の中で生きているわけです。だから、世界を旅行してみてください。これほど綺麗な畳で、こういう綺麗な御殿で瞑想出来るという国は私に言って下さい。何処にあるか？何処にあるか言って下さい。あり

ません。日本だけです。

私とその昔、通度寺、韓国では最高の法を持ったお寺の、方丈さんの同じ部屋で泊めてもらったわけですね。何か過去の因縁でそういう事になって。普通は会う事も出来ない。法王でしょう。ダライ・ラマ法王はチベットの法主であって、通度寺は直接お釈迦様の直系の法王なわけです。実は。

だから、そこにはお釈迦様の鉢と衣が今でもあるわけなのです。その中で頂いた食事は、この世でこういう美味しい自然の食べ物があるのか！と。純日本式。日本の方が食べている食事は、純お寺の食事なのだという事が分かった。それまでは、韓国料理というのは、辛くて、ニンニクで。そこのお寺では一切使わない。

日本の偉い偉いお坊様方が、やっぱり心が優れているものだから、やっぱり、未来が観えるのですね。勉強するわけがないし、遊ぶだろうし、遊びながら、ちゃんと皆共成仏道の道を探してくれているのだと思いますよ。

でなければね、日本がここまで発展して行けるわけがない。新幹線、凄い事です、あれ。1967年。未だに世界では、それを作れる国は、アメリカですら出来ないのだから。新幹線を作る時に 150 人の工学博士が出たでしょう。やり遂げるといふ。やっぱり仏教の底力ある。正見、正しく物を見るという、巧。

これが、政治に反映していない。政治家も何の座禅か分からないけれど、良く座禅するのだから。どの座禅しているのか分からない。私から見たら。本当に。本当に座禅したら、有り得ない。絶対に有り得ない。お釈迦様の今のお話からしたら。話が合わない。働かせて、働かせて。

その教えている先生に問答してみたい。「何を君は教えているの？デタラメもいい加減にしなさい！」って(笑)。「沢庵坊主みたいに美味しいものを食べさせて、帰すだけ？」って。

まあ、その程度だと思うよ。来たら、美味しいお茶とお菓子をあげて、「はい、寝なさい。それが臥禅です」って(笑)。たぶん、その程度だと思う。話の内容も無いし、やっている事を見たら、支離滅裂で。F35 の最高のおもちやも海に落としてしまうし(笑)。可笑しいから、一切言わない。ま、余談、逸れたけど。

そういう風に、あなた方が、サティパターナによって、どの教科でも良いからやれば、この日本の一切の生きとし生けるもの衆生どころか、この地球上の生命体全て、涅槃に世界に持って行ってしまいます。摩訶不思議な事です。というのは、アタというのは無いわけです。全てがアナタであるから。

質素に生きて下さい・布施の高徳は虚空を超える

その、どういう風にして、私達は法を得られるのでしょうか？と。そういう風にお聞きしたわけですね。「まず、私はこういう所に住みたい、自分の土地だとか、城だとか、そういう事を考えない。また、困った人が居たら、一生懸命助ける。そして、いつもお布施はいっぱい頂かないようにしなさい」と。「お布施は出来るだけ、頂かないようにしなさい」と。

でも(笑)、日本のお寺さんは、葬式、戒名、寄進、拝見料、…、逆。逆なわけです。これは社会的な問題であって、お寺さん個人を私は言っていない。体制を間違っただけからであって。これを何時までも続けたって、崩壊しかないわけです。こんな事していたら逆の悪作用で。

そういう風に、「美味しいものとかね、体に良いとか楽々マッサージとか、そういう風な事はあまり受けないように」と。つまり、質素に生きて下さいと。そして、布施を、一生懸命人を助けるとかした方は、お布施したからいっぱいもらおうと。例えば、教会に一億円お布施したから、免罪符で天国に行けると。これは、もうお布施にはならない。そういう事を一切考えずにお布施した場合には、その高徳が、宇宙の大虚空よりも大きい高徳を得ると言っている。つまり、心の持ち方なわけですね。

だから、あるお婆ちゃんが、もの凄く貧乏で皿の一つも無い。水を恵むにも何も無いから、欠けた瓦しかないわけですね。カシャパ様は生まれながらに神通を持って、この人は大富豪の子なのです。この人は奥さんとも結婚したくないから、お父さんにも無理難題を言って、「こういう女性が居たら結婚します」と。天女みたいな像を作って。そうしたら、探し出して「ほれ、お前が望む女性がここにいるよ」って。仕方なく結婚して、で、一生一緒に寝ないわけ。お父さんが死んだら、すぐにお釈迦様の所に行って、弟子になったわけです。そして、奥さんも一緒に。ずっと一緒に修行しているわけ。ですから、この方がお婆ちゃんから、欠けた瓦で水をもらって、飲んだ高徳によって、水ですよ。わざと、そういう所ばかり行くわけ。カシャパ様は。

お釈迦さまから怒られるわけ「何故、そういう所ばかり行って、金持ちの所には行かないのか。皆の所へ行きなさい」と。で、このお婆ちゃんは死んで、天界の御殿に生まれたわけですね。

こういう風に、阿耨多羅三藐三菩提を得ようとする事を目指す方の、その布施の高徳は虚空を超える、この大宇宙を超える福德をもらおうと。だから、そういう聖達は一切身に付けなくて、全て与えてしまう。与えて、与えて。もう、分かるわけですね。全て私達は、取ろう取ろうと、楽々しよう。真反対の生き方。

お釈迦様は本当のヒンズーの行をした

だから、スリランカでもタイでもミャンマーでもカンボジアでもマレーシア本当は仏国だったのですよ。昔は。非常に素晴らしい。インドネシアもそう。ですから、大乘の護摩焚きはインドネシア、その本拠はカブール、アフガニスタンから直結しています。大乘の教えが直結していました。

それすら言わない。2600年前、日本でいえば、差別される部落民、そういう方にまでも法を伝えて。その時に、聖というのはクシャトリヤ=武士階級とか、王族とかそういう人達だけが勉強出来る特権であって、大富豪の子供は別としてほとんど出来ないわけです。お釈迦様は一切の方にそれを開放したから、「これから私は全インドの宗教界から攻撃を受ける」と。実に今でも攻撃を受けている。

という事はお釈迦様は本当のヒンズーの行をしたわけです。という事をジェイ・ラクハニ (Jay・Lakhani) というケンブリッジ大学のヒンズーを研究している方が、「正にお釈迦様、仏教というのはヒンズーそのものだ」と。「本当に完成させた方だ」と。インドでは新しく完成させたものだから、ジェラシーとか妬みで。

もう未だに、私の生徒がインドに行って仏教をやった時に、ヒンズーの方が凄いと思ったら、その先生の身体は太って欲の塊に見えたと言っていました。その昔もそうなのです。宮殿で教えている国師達は、キンキングラギラの白い、まあ、今でも悪いけど、バチカンのトップは(笑)。今でもそう。変わらない。だから、結局、インドではマハトマ・ガンジーがキングアショカの教えですね。八正道を旗に掲げているでしょう。車輪ですね。

で、黄金時代だったわけ、その時。その時に、使ったテクノロジーは現代でも出来ないわけですよ。宇宙人が造ったのではないか？というわけです。というのは、カイラス寺院、アジャンタエローラ、出来るわけがない、レーザー光線使っても出来るわけがない精巧な建物を、アジャンタエローラに千年かけて沢山の洞窟を掘って。特に最高の洞窟は、弥勒菩薩。凄いですよ！星の上がる位置から全て設計して、大寺院です。中は。そこで、私が「オーム」と。日本では大嫌いだけど。これをお釈迦様がやっていたらしい。全ての聖者はこの「オーム」から悟りを開く修行だったわけです。

カースト制度を徹底的に反対したお釈迦様

だから、朝から晩まで「オーム、オーム」と。このバイブレーションによってキャッチするのでしょうか。何か。ところが、お釈迦様はそれを超える実際

の行法を完成させた。サティパターナという、四念処。

だから、そのように行動すれば、不可思量、不可思議不可思議という数字のナンバーが入って来ます。10 の 78 乗か。まあ、数字をやると頭が痛くなって来るから。

という風に実際の物としても明快に言っているわけです。虚空という言葉も使って。虚空蔵菩薩。この虚空を解析した科学者は今の所、未だにいないわけです。何故か分かります？宇宙の外の空間はどうなっているのか誰も分からない。虚空蔵菩薩はこの秘密を持っているわけです。この次元は科学では追いついていけない時空です。

だから、もう最初からどでかい事を言っているわけです。2 章、4 章辺りで。現代語で言っているから、アレだけど。このまま直訳したら解らないよ。とんでもない。クルクルクル頭が空回り(笑)。

だから、お坊さん程、天文学から数学から勉強しなければ、これが何を意味しているか分からない。虚空という字、「お、空。大空。この地球のですか？」天文学から観たら、この地球は塵、芥くらいのもので。この銀河系の中でも。宇宙的には 100 兆の銀河があるという。ではその外は何ですか？と言っているわけです。位の高徳を持つと。昔の人は自然に分かっていたのかもしれない。私達は頭をやられてしまって、狂ってしまって、狂ってしまっていると言えない(笑)。

さっき、言った人権問題にしてもそうでしょうか？お釈迦様はその時代から、もうありとあらゆる人の人権を守ろうとしていた。そういうアンタッチャブル＝不可触民な人々が「お前は不浄だから、村に来るな」とか。「お前が歩いている時は、孔雀の羽根を後ろに付けて、浄化しながら歩け」というカースト制度に徹底的に反対したのがお釈迦様。これ程、素晴らしい民主主義的な考え方をされた方は、未だに、王様、大統領、未だに出ていません。この地上に。最高の政治家でもあるわけです。

「本当の真理というのはどういう事ですか？」と。「お前が見る全ては妄想の事であって、本当の事は絶対に観えない」と。その妄想である見えないものが観えた時が、本当に観る事が出来たと。それをタサ。タサガタと言います。タタガタというのは日本語の漢字読みで、タタガタになると思います。サンスクリット語ではタサタ。パーリ語ではタサ。非常に似ています。

無所得に依って、心に一切の憂いが無い

これが、今話した所が、般若心経の何処に当たるかお話したいと思います。つまり、この辺りの今、話した所は、「無所得に依って」の所です。この真理に

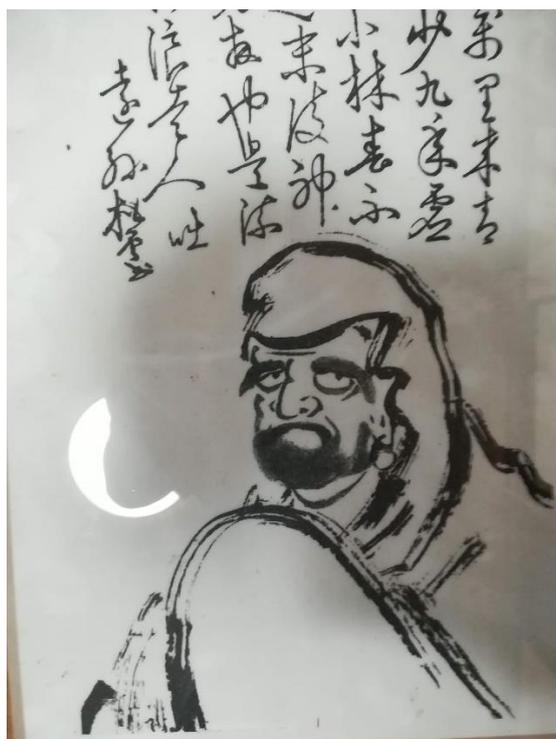
よって、今話した凄い所。無所得に依って、智慧に依って、心に一切の憂いが無いと。布施、施しという事で。人から取るという事が無いから、あげるという事しかないから。それに依って心に一切の障りが無い。それに依って心に一切の障りが無いから、全ての恐怖が発生しません。

つまり、有名な中国の布袋さん知っていますか？何時も朝、袋を担いで市場に行くわけですね。「お恵みを～」と言っていっぱい袋に入れてもらって、ちゃんと分かるわけです。いっぱい入れてもらった物は、今度は誰が何が必要か。全部あげるわけです。弥勒菩薩の化身と言われています。中国では絶対信仰です。弥勒菩薩。

実際に行動した方がいるのです。この方はお寺も持たない。いつも笑って、「アハハ、アハハ」と人に物をあげて。サンタクロース以上ですよ。サンタクロースは一年に一回。この方は 365 日。

こういう凄い高僧たちが出るわけですよ。中国では。中国で有名な日本の高僧は一休さんなのです。ちゃんと知っている。「一休、ほー！」と。そして、空海、ちゃんと知っている。凄い事。

でも、恥ずかしながら、日本で空海様の書いた解説を読めないのですね、現代。何を書いているのか分からない。修行していないから。まあ、そういう事で。



達磨大師様の真影

私はあなたの法を完全に受け取りました

【事務局】

達磨大師様の（真影の）文章は、何を書いているのでしょうかという質問がありました。

【水源師】

ああ。あれはね、慧可様が「あなたは遠い西の国からやって来ましたが、あなたが私に会わなかったら、ただの素浪人と一緒だ」という事が書かれています。つまり「私はあなたの法を完全に受け取りました」と。慧可様の話も沢山したでしょう。そういう事で。

心を磨き根本が分からなければ、無駄な事がいっぱいある

今、この地球が非常に苦しんでいますけど、苦しんだこの中に於いて、こういう法が、未だに存在すると。それを現代に於いて、そういう風な偉大なお釈迦様の風に触れる事が出来るという、奇跡が発生しているわけですね。

解説を続けても良いけど、またまた長くなるかなと思って、それで、ここで止めているのだけ。

人間というのはね、何かに執着してしまうのですね。良い執着もあれば、悪い執着もあります。良い執着にしても、度を過ぎれば全て悪い執着になってしまう。

人を助けよう、助けよう、助けようという行動は良いのだけれど、一体どういう風にして人を助けているかどうか。が問題であって。根本的な事を直せば、もっと楽に行けるのだけれど、無駄な事をしている事がいっぱいあるかもしれない。

結局、カナダにおいては、スコッチミッションと言ってね、夕方 5 時になれば、誰でも食事を与えて家に泊めるのですよ。それがイギリスから発生して、もう 100 年以上になるのではないかな。1800 年代から。それからサルベーションアーミーと言って。

いつまでも問題が解決しないのですよ。善行為は良いのだけれど、それを失くするという方向がもっと正しいのだと思います。何故、サルベーションアーミーが起こったか知っていますか？その原因。

その当時、イギリスは下層階級の人々が貧乏だったわけ。泥棒もいっぱい居るわけです。五つの子供がパンを盗んだわけ。盗んだという罪で首つりの死刑にしたわけです。これは極道も甚だしいというわけで、この運動が起こって。「貧

しい人には必ず食べさせましょう」と。つまり、私達の心を改革しない限り、2600年前のお釈迦様の大改革が脈々と続いているわけです。だから、ミャンマーでもね、マンダレーの後ろに、お坊さんが孤児の女の子をいっぱい養っています。やっぱり食べていけないが故に、そういう事が発生するけれど、やっぱり受け取る所があります。それから、ヤンゴンの郊外にナチュラルモナストリーと言って、家を失った難民をどんどん入れています。私が行った時は、1600人だったかな？ヤンゴンの金持ちがそこにどんどんお布施して。

私より、ワサーつ上なのですよ。私よりずっと若いです。非常に尊敬されてね、私に「ここに250人の比丘がいるから教えてくれないか？」と言ったけど、私のカピアが「否、これは大きな事になるから」と。というのは、パオはね正道で、その方式があって、私はパオの人間だから、そう簡単にイエスと言えないわけです。パオセヤドーに許可をもらった場合を別として。

それに、私がそこに居たら、絶対に出られないからね。パオでも「二年半はここに居りなさい。世界中どこににでもセンター作ってやるから」と。聞いただけで、私は、早く逃げなきゃ！と。私はね、本当に風来坊で、野生の生き方が大好きで、山歩き野歩きの、一人一匹で、人から捕まるのが大嫌いだから。

それで、トロントにミャンマーの巨大なお寺があるのですよ。本当に巨大ですよ。「毎週来なさい」と。「ミャンマー語勉強してください。私のこの寺院には瞑想を教える人がいないから、毎週水曜日来ますか？」と言われたけれど、それからずっと行ってない(笑)。

もう、絶対来れないもの。やっぱりミャンマーの衣付けているから、もう、噂も大きいし。「はい、はい」と言うしかないもの。「ここ、あなたのお部屋」「はいはい」と(笑)。たぶんなると思う。

その方が私は楽ですよ。その中できっちり。でも、今のように南米に行ったりとかアフリカに行ったりとか、実際の人に接する事が出来ない。出来ないという事は、お釈迦様の尊いバイブレーションを伝える事が出来ない。それは言葉じゃない。歩く事によって。手を合わせ始めますよ。見る事によって涙を流し始める。何か分からないけど、仏の偉大さ。インドネシアでも、ムスリムでしょう？若い女の子が深々と頭を下げる。完全に罰則でおかしな事になる。サウジアラビアだったら、パチンと首切られる。

修行が進み、8時間座っても毎日楽しかった水源禪師

つまり、本当に人間として生まれて、本当の事を得て死んで行きたいという。ただ拜むだけでは無理。という土台をこの日本に創ってあるわけです。それを徹底的に潰そうとして400年。三浦按針からせかせかせかせか騙されて。今、

破滅の状態。

今、やっとお布れが出て、一年間に五日有給休暇を取っても良い（働き方改革）と。ドイツは一日 8 時間、一ヶ月休暇。というのはドイツは戦争に負けてないわけです。負けた振りして、アメリカの政権獲ってしまった。そのおかげで、そういう繋がり、日本が経済大国になったわけです。ドイツ日本イタリアでしょう？今のアメリカ国務長官も、ポンペオ＝イタリア。ただ、一般の方が血と涙を流して犠牲になっている。

ま、如何にお釈迦様の教えはこれほど優しくて、これほど素晴らしい生き方は無いと思いますよ。ミャンマーでもスリランカでも、お坊さんがコンクリートの上で寝るのですよ。私は板の上でも七転八倒。痛くて痛くて。その内、慣れるのですね。「ああ、気持ちが良い」って(笑)。それに毎日毎日が楽しかったのです。行が進むから。明日が待てない位、楽しい。最高に楽しい時間を持ちました。一日八時間座っても、もっと座りたいと。え？お祭り？やだなあ。と。修行が出来ない。となつてね。逆です。修行が進めば、毎日毎日が楽しい。ところが、他の修行者が、話しかけたくてたまらないもう、それを防ぐのが、一番大変だった。私の時間が無くなってしまうから。私は早く寝て、朝から晩まで座って教科をして行かなければならないから。体のバランスもあるしね。あまりキツくやったら壊してしまう。壊れたらそれで待たなきゃいけないでしょう。実際にそうなのです。早くやろうと思って、毎日 22 時間ずーっと。で、体壊してしまって。一年間休んで、そこで。もう一回戻して、結果的には二年半～三年。皆は私が絶対に倒れると思っていた。でも、私は適当に休んで、適当に外して、人と会わないようにして。まあ、そういう事で。じゃあ、明日また続き。すいませんね。全部聞きたかったでしょう(笑)。これね、そうはいかないのよ。こういう話をしなければ、棒読みでやってしまったら、結局、言わない方が良くらい。逆に私が大失敗するかも分からないし。ま、出来る限り忠実に般若心経とそれからサティパターナが何処に入るか。これを通してながら、今まで皆さんが読んだから、これを教本にして、これと合わせてやれば良いじゃないかなという事で。



水源師とエチオピアの若者

水源禅師法話集 109

(2019年4月29日 山梨合宿3日目)

2019年6月28日発行

編集兼発行 一乗禅の会

